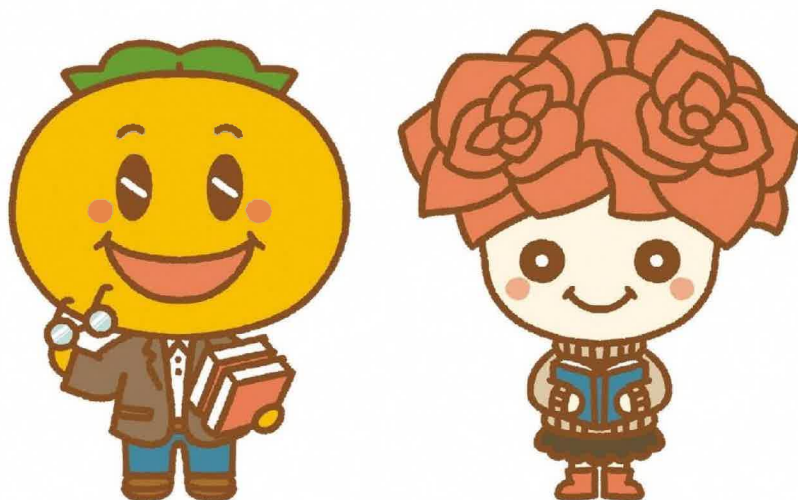


第二次大野町子どもの 読書活動推進計画

～すべての子どもに読書のよろこびを～



令和8年3月
大野町教育委員会

第二次大野町子どもの読書活動推進計画

目次

第1章 計画策定の趣旨と目的	1
・「子どもの読書活動の推進に関する法律」	
・国の第五次基本計画が示す課題と基本方針	
・「岐阜県子どもの読書活動推進計画」の策定と取組	
・「第五次岐阜県子どもの読書活動推進計画」の目標と方針	
・「第二次大野町子どもの読書活動推進計画」の位置づけ	
・大野町の現状について	
第2章 第二次大野町子どもの読書活動推進計画の策定	6
1 目的	
2 計画の基本方針	
3 計画の対象	
4 計画の期間	
第3章 大野町における子どもの読書活動の推進のための施策	7
1 家庭・地域における子どもの読書活動の推進	
2 こども園における子どもの読書活動の推進	
3 学校における子どもの読書活動の推進	
4 町立図書館における子どもの読書活動の推進	
5 子どもの読書活動の推進にかかるネットワークづくり	
第4章 計画の推進と評価	9
1 推進状況の確認	
2 評価について	
参考資料	
・子どもの読書活動の推進に関する法律	10
・第二次大野町子どもの読書活動調査 アンケートの結果	12

第1章 計画策定の趣旨と目的

◆「子どもの読書活動の推進に関する法律」

今日、テレビ、インターネット、スマートフォン等の様々な情報メディアの発達・普及や子どもの生活環境の変化、中学生までの読書習慣の未形成等による子どもの「読書離れ」が指摘されています。

平成13年12月に公布・施行された「子どもの読書活動の推進に関する法律」（以下、「推進法」という。）は、子どもの読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができないものであるとの理念を示し、社会全体でその推進を図っていくことを定めています。

また、同法第8条・9条は、国及び地方公共団体に対して、子どもの読書活動の推進に関する計画を策定、公表することを定めており、これを受けて平成14年8月に「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」（以下、「基本計画」という。）が閣議決定されました。その後、概ね5年ごとに基本計画を見直し、子どもの読書活動を継続的に推進しています。

◆第五次基本計画が示す基本的方針と課題

国の第五次基本計画は、次の基本的方針を定めています。

- 1 不読率の低減
- 2 多様な子どもたちの読書機会の確保
- 3 デジタル社会に対応した読書環境の整備
- 4 子どもの視点に立った読書活動の推進

現在に至るまで法整備・環境整備が進み、図書館数は過去最大となり、読み聞かせボランティアの登録制度やオンライン閲覧目録の導入率等も増加しました。

しかし、未だ解消されない次の3点が課題として挙げられます。

- ① 学校段階が進むにつれて読書離れが進む傾向
- ② 地域における取組の差が顕著
- ③ 学校図書館資料の整備が不十分

さらに、平成30年4月に第四次基本計画が公表されて以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大やGIGAスクール構想によるICT環境の整備等、社会情勢は目まぐるしく変化し、これらが子どもの読書環境に大きな影響を与えています。

これらの課題を踏まえ、第五次基本計画は、基本的方針の実現を図るため、国及び地方公共団体に対し、「次の取組を通じ、子どもの自主的な読書活動の重要性を踏まえて、必要な体制の整備に努める」ことを求めています。

- 1 家庭、地域、学校を通じた社会全体における取組
- 2 子どもの読書活動を支える環境の整備
- 3 子どもの読書活動に関する意義の普及

◆「岐阜県子どもの読書活動推進計画」の策定と取組

岐阜県は、平成20年12月に教育基本法第17条に基づく教育振興基本計画として「岐阜県教育ビジョン」（以下、「ビジョン」という。）を策定し、5つの基本目標のひとつ「豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」の施策の中で、

推進法に基づいて「岐阜県子どもの読書活動推進計画」（以下、「推進計画」という。）を平成16年3月に策定しました。

近年の成果として、第三次基本計画中、岐阜県は各市町村において推進計画策定率100%を達成しました。その他県図書館では、高等学校の図書館においてタブレットを活用した電子書籍サービスの申込みを開始したり、公立図書館では、障がい児・者理解のための職員研修を開催する市町村が、令和5年度に9市町村に増えたりしました。

今後も多様な子どもたちの読書活動を推進するため、推進計画に子どもや保護者の意見を積極的に反映させることが求められています。

◆「第五次岐阜県子どもの読書活動推進計画」の目標と方針

令和5年3月、岐阜県は教育を取り巻く新たな課題や変動する社会経済情勢に対応する指針としてビジョンを改訂（第四次）し、同時に、令和6年度から10年度までを期間とする第五次推進計画を策定しました。これは、第四次推進計画における取組の成果と課題を踏まえ、その基本方針と方向性を引き継いでいます。

【目標】

「生涯にわたって読書を楽しみ、

読書から学ぶ力を身に付ける子どもを目指した、豊かな心を育む読書活動の推進」

【基本方針】

- ① 本との出会いの提供
- ② 楽しみながら進める読書の習慣化
- ③ 本から学ぶ力の育成
- ④ 読書から生まれた自分の考えを表現する機会の提供
- ⑤ 特別な支援を必要とする子どもの読書活動の推進

【合言葉】

「読もう！つなごう！ひろげよう読書活動」

- ・読もう・・・子どもが読書を楽しみ、本を読むよう働きかけます。
- ・つなごう・・・家庭・地域・学校・図書館等が連携し読書活動を進めます。
- ・ひろげよう・・・読み聞かせ等の活動を母親・父親・祖父母等へひろげます。高校生と幼児の交流等読書活動をひろげます。電子書籍を活用する等読書に親しむ方法をひろげます。

◆「第二次大野町子どもの読書活動推進計画」の位置づけ

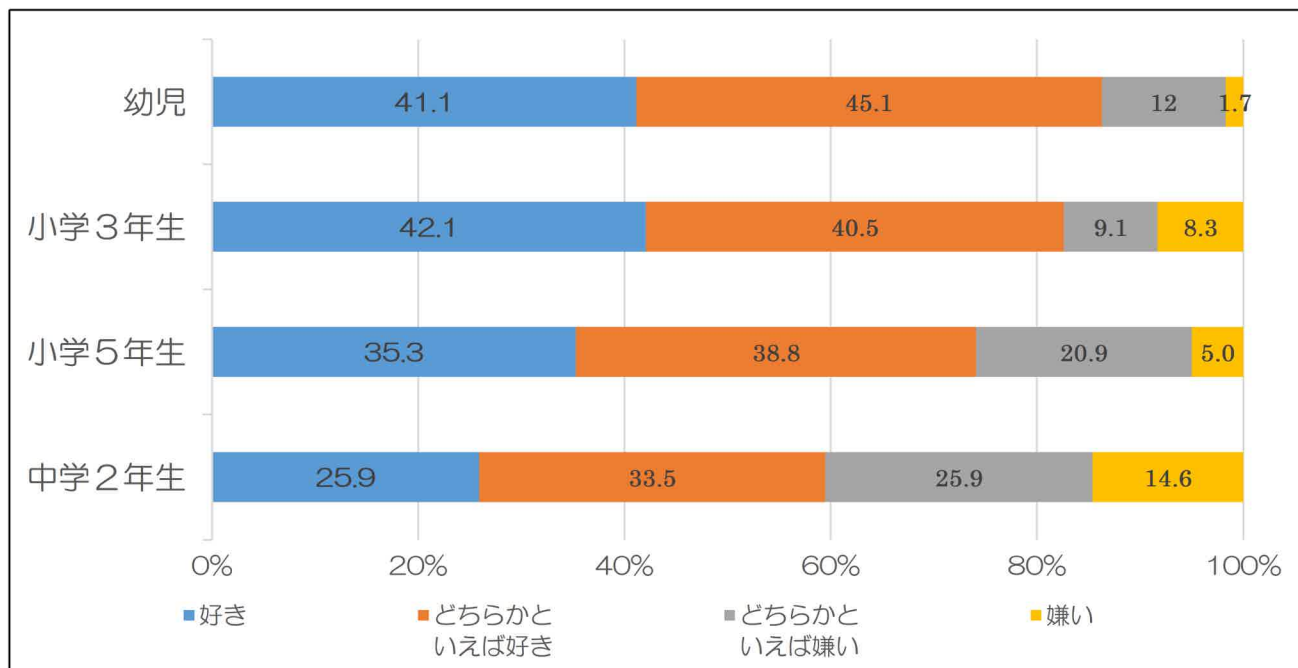
この計画は、国並びに県が策定した基本計画及び推進計画をもとに、大野町の子どもの読書活動の現状を踏まえ、子どもの読書環境の整備、全ての多様な子どもの読書活動を推進するための諸事業の充実のために策定するものです。

◆大野町の現状について

計画策定にあたって大野町の子どもの読書に関する現状を把握するため、アンケート「令和7年度子どもの読書活動調査」を作成、町内のこども園・小中学校に回答を依頼しました。

特に策定にあたって留意すべき質問・回答について以下に記し、課題を挙げます。アンケートの回答集計は参考資料で後述しています。

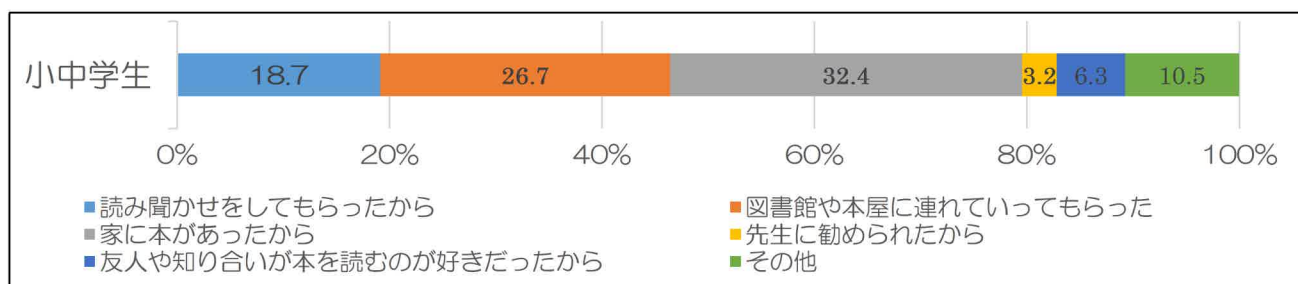
①（漫画以外の）本を読むことは好きですか？



※幼児は保護者、小中学生は本人の回答

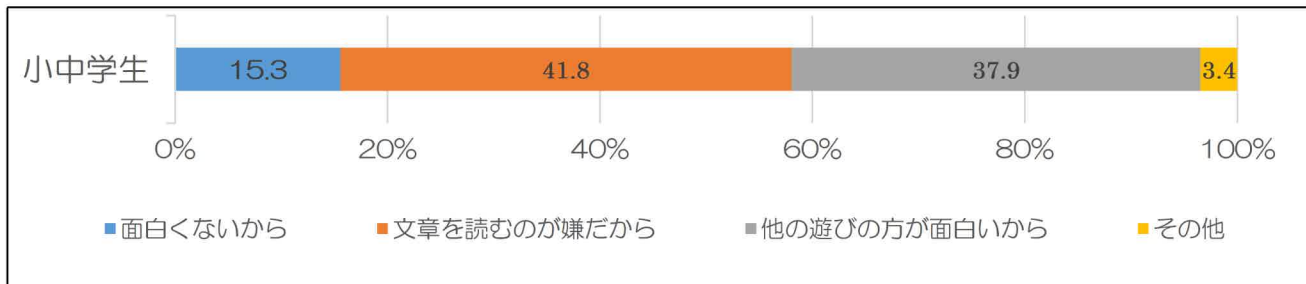
「好き」「どちらかといえば好き」の割合が幼児と小学3年生では80%を超えるのに対し、年齢が上がると共に低下しています。続いて、本を好きになったきっかけと嫌いな理由を分析し、本を好きで居続けてくれるために必要な施策を考えます。

②本を読むことを好きになったきっかけは何ですか？



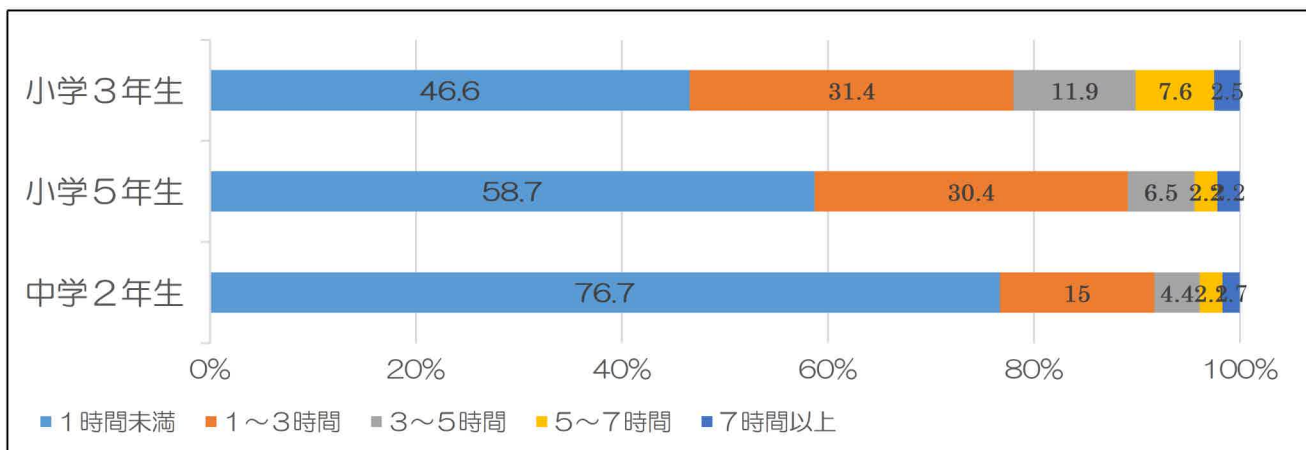
①で「好き」「どちらかといえば好き」と回答した小中学生に好きになったきっかけを尋ねました。最も多いきっかけが「家に本があったから」、続いて「図書館や本屋に連れていってもらった」となっており、子どもの頃から本が身近にある環境づくりの必要性が分かります。

③本を読むのが嫌いな理由は何ですか？



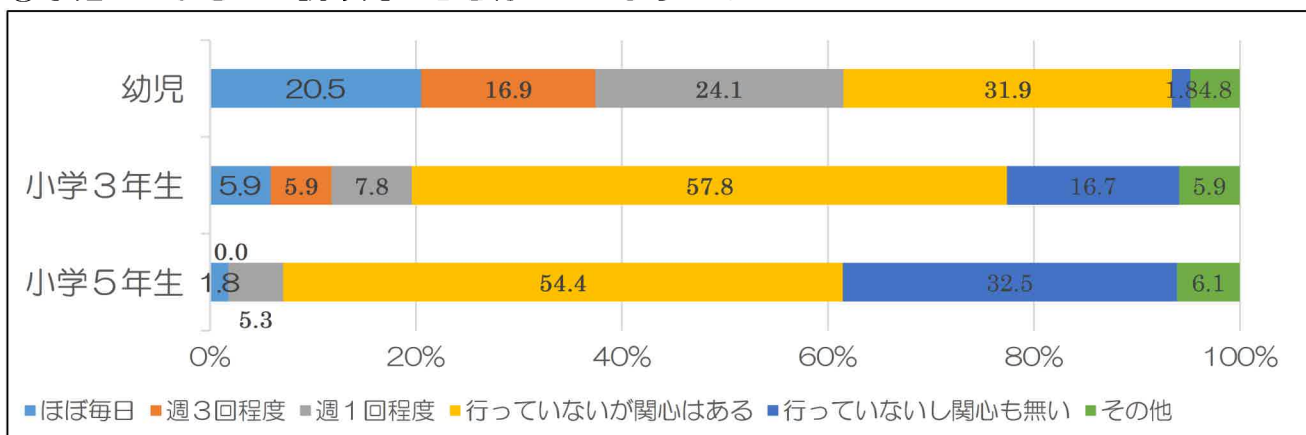
①で「どちらかといえば嫌い」「嫌い」と回答した小中学生に嫌いな理由を尋ねました。「文章を読むのが嫌だから」が「面白くないから」を2倍以上上回っており、内容以前に文章に対する嫌悪感があることが分かります。施策としてまず文章に対する嫌悪感を払拭する取り組みが求められます。

④（漫画以外で）1週間にどのくらいの時間本を読みますか？



年齢が上がると共に顕著に読書量が低下していることが分かり、中学2年生では実に4人に3人が1週間に1時間未満という結果でした。部活動や習い事に時間を取られる年代であり、それらと読書の両立を図る取り組みが求められます。

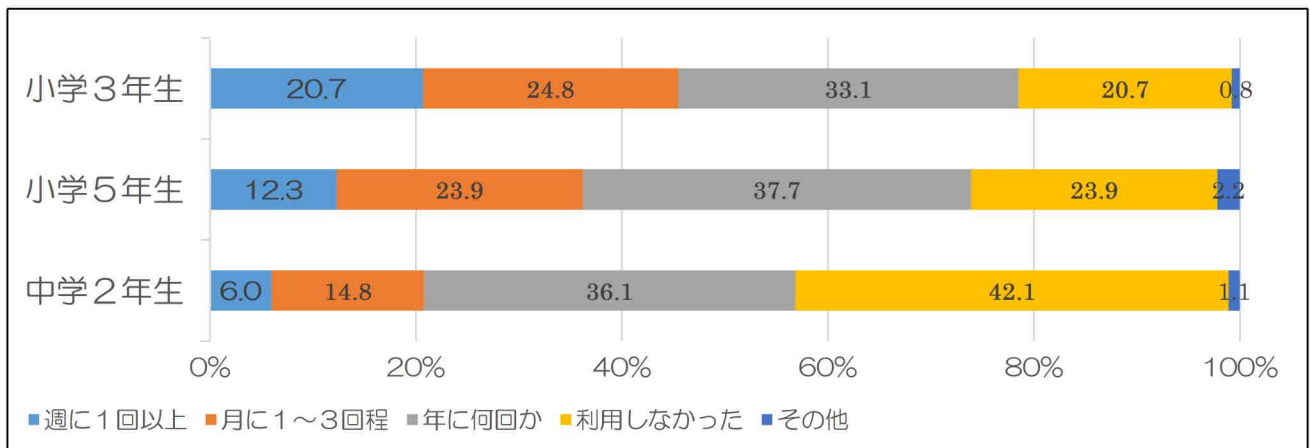
⑤家庭でお子さんに読み聞かせを行っていますか？



※全て保護者の回答

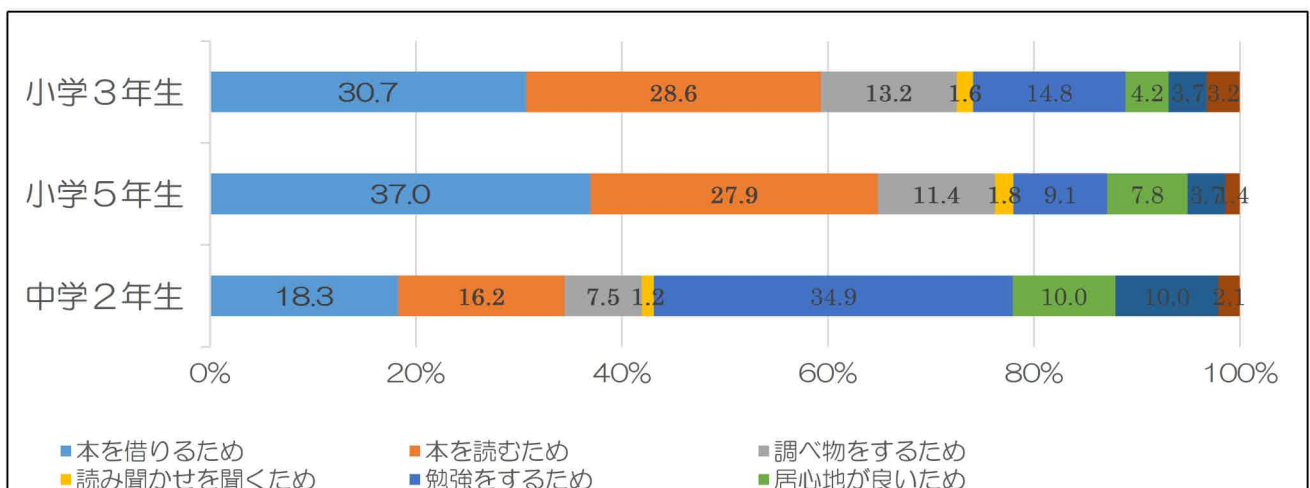
幼児に対しては6割が読み聞かせを行っているのに対し、小学校に入ると読み聞かせを行わなくなる傾向が分かります。ただ、小学生に対する読み聞かせの関心は高いため、読み聞かせを再開するきっかけとなる施策が求められます。

⑥この1年間、大野町立図書館はどのくらい利用しましたか？



年齢が上がると共に利用が減り、中学2年生では4割が1年間全く利用しなかったという結果でした。ティーン向け資料の充実をはじめとした中学生世代にとって魅力ある図書館づくりが求められます。

⑦大野町立図書館へは何のために行きましたか？



小学生では「本を借りるため」と「本を読むため」で過半数を占めるのに対して、中学生では「勉強をするため」「居心地が良いため」「友人と過ごすため」の割合が高くなっています。情報化社会の図書館像として、読書・貸出のみに留まらない地域の拠点・サードプレイスの役割が求められていることが分かります。

第2章 第二次大野町子ども読書活動推進計画の策定

1 目的

子どもたちの自主的な読書活動を推進するために、大野町の現状に基づき、家庭・学校・図書館・地域・その他の関連機関が果たす役割を示すとともに、第五次基本計画に示された取組をはじめ、町が進めるべき施策の方向性を明らかにしていくためのものです。

また、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指すSDGsの17ある取り組みの中に、「質の高い教育をみんなに」が示されています。大野町としても、全ての子どもたちが読書の機会から漏れずに恩恵を受けられるよう、読書のバリアフリーを目指し、本計画において推進していきます。



2 計画の基本方針

(1) 子どもが読書に親しめる環境づくり

子どもが成長に応じて読書に親しめるよう、「読み聞かせ」等を通して読書の楽しさや喜びを知るきっかけや読書体験を深める機会を提供します。また、子どもの発達段階に応じた内容の本に出会えるよう町立図書館や学校図書館の資料を分かりやすく掲示、配置します。

(2) 子どもの読書活動を支える環境づくり

子どもの読書を習慣化し、継続することを目指して、子どもを取り巻く環境（家庭、地域、学校、こども園、行政等）が連携、協力して推進体制の整備に努めます。

(3) 子どもが読書活動への理解と関心を深めるための環境づくり

子どもは身近な大人の影響を多く受けるため、大人が読書活動に対する意義を理解し、関心を持つように読書活動の重要性について啓発し、読書活動推進の気運を高めます。

3 計画の対象

この計画の対象は、推進法第2条に規定する0歳から18歳までの子どもとします。

4 計画の期間

令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

第3章 大野町における子どもの読書活動の推進のための施策

1 家庭・地域における子どもの読書活動の推進

【家庭の役割と目標】

家庭は、子どもにとって最も身近な大人である保護者の活動が重要となる場となります。子どもが本に親しむ機会を作り出し、保護者と共に読書を楽しみ、能動的に読書に親しめるよう促していく必要が有ります。具体的な成果を早急に求めるのではなく、子ども達が自発的に読書活動に向かえるような環境づくりを心がけます。

【家庭の取組】

- ① 読書を楽しむ時間を持ち、本を囲んで語り合う等、親子・家族のふれあいの中で共に読書に親しむようにします。
- ② 家庭で読書をする時間を作り出す工夫を考えます。(例：親子読書の日の設定、朝読書等)

2 こども園における子どもの読書活動の推進

【こども園の役割と目標】

こども園は、乳幼児から就学前の子どもが、家庭の外で様々な経験をする場所になります。また、保護者以外の大人や同年代の子どもとの触れ合いが始まる所でもあります。職員やボランティアによる読み聞かせやおはなし会が日常的に行われることで、図書室等で多くの本に触れる機会が増えます。子どもが本に興味を持つために、発達段階に合った絵本を備えていきます。

【こども園の取組】

- ① 乳幼児期の子どもに対して、絵本や紙芝居の読み聞かせ等を通して本への興味を育てます。
- ② 保護者・ボランティア・町立図書館等と連携して、読み聞かせ活動等を充実させます。
- ③ 町立図書館からの「幼児向け良書案内」を活用するほか、園便りや保護者会等を通して、読書の重要性を啓発します。

3 学校における子どもの読書活動の推進

【学校の役割と目標】

学校は、子どもの年齢や知的発育段階に応じて読書に親しむ姿勢を育成し、読書習慣を形成することが重要です。子どもの自主的、積極的な学習や読書に関する活動に取り組める環境づくりが必要になります。

それまでの年齢の子どもとは違い、読書活動が自分の考えを深めたり、新しい世界を知ったりする手助けになるような指導が求められます。また読書の楽しさを知り、目的意識を持たせることも大切になってきます。そのためには読書環境の整備において、学習の教材となり学校の授業で活用される本を備えていきます。

【学校の取組】

- ① 町立図書館と連携して、児童・生徒の成長・発達と興味に応じた蔵書を選択し、学校図書館を充実させます。
- ② 児童・生徒への推薦図書リストの配布や、教師や児童・生徒同士によるおすすめ本の紹介等の機会を作ります。
- ③ 「読書月間」など全校一斉の読書活動を設定して時間を確保し、子どもたちが読書

習慣を身につけられるよう促します。

- ④ 学校の授業において、学校図書室を利用して進めるような学習内容を検討します。
- ⑤ PTA 活動や学校からの便りを活用して、読書の重要性や家庭での読書週間について啓発します。

4 町立図書館における子どもの読書活動の推進

【町立図書館の役割と目標】

町立図書館は、町民の読書活動を支援する中心的・専門的機関です。子どもたちの生活に密着した図書館として日々の学習に役立ち、豊かな心を育て、情報の拠点・生活のうるおいの場としての機能を持たせることが必要です。

【図書館の取り組み】

- ① 生活に密着した図書館となるよう努めます。利用者からのニーズに応えられるよう年1回の利用者アンケートを行い、図書館資料の充実のほか各種研修への参加により職員の資質向上を図り、窓口でのレファレンスサービス向上に努めます。
- ② 岐阜県立図書館及び各市町立図書館との情報交換、相互貸借や児童・生徒の調べ学習等資料の貸出等を行い、情報の拠点となるよう努めます。また、ホームページや SNS、町の広報紙を活用した情報発信を行います。
- ③ 館内においては毎月第1・3土曜日及び子ども読書週間中、また、こども園、小学校等での読み聞かせを実施し、館内掲示を工夫（新刊図書紹介、テーマ別コーナーの設置等）し、図書館に親しめるようにします。
- ④ こども園、小学3年生を対象とした読書サークル活動を推進します。こども園、学校と連携した団体貸出を拡充し、家庭で読書週間を身に付けるとともに、図書への親しみが持てるようサポートします。
- ⑤ 図書館見学や職場体験、インターンシップ等を通じて理解を深める機会の充実を図ります。



△児童書の新刊紹介



△ティーンズコーナー

5 子どもの読書活動の推進にかかるネットワークづくり

【ネットワークの役割と目標】

子どもの読書活動の推進をするために町立図書館、こども園、小・中学校、家庭・地域・ボランティアがネットワークを作ることによって、各機関が連携、情報交換を行うことができるようになり、より効果的なサービスが展開できます。このネットワークを確かにし子どもたちが本に触れる機会を増やし、一層の読書環境の充実を図ります。

【ネットワークの取り組み】

- ① 子どもの読書活動に関わる人を把握し、ネットワークを作り各機関の情報交流を行います。
- ② ボランティアと町立図書館との連携維持・向上を図ります。
- ③ 各機関で『子ども読書の日』と、『子ども読書週間』、『秋の読書週間』の普及に努め、母体として町の広報紙やホームページ等を通じて図書館の啓発をします。



第4章 計画の推進と評価

1. 進捗状況の確認

図書館協議会にて各委員より進捗状況を報告することで確認をします。

2. 評価について

令和12年度に町内の児童生徒並びにその保護者にアンケートを実施し、第二次計画の成果と課題を洗い出し、第三次計画に反映させます。

参考資料

資料1

○子どもの読書活動の推進に関する法律

（目的）

第一条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

（基本理念）

第二条 子ども（おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

（国の責務）

第三条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

（地方公共団体の責務）

第四条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

（事業者の努力）

第五条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

（保護者の役割）

第六条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

（関係機関等との連携強化）

第七条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(子ども読書活動推進基本計画)

- 第八条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。
- 2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。
 - 3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県子ども読書活動推進計画等)

- 第九条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。
- 2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。
 - 3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。
 - 4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

- 第十条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。
- 2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。
 - 3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

- 第十一条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附則

この法律は、公布の日から施行する。

資料2

○令和7年度子どもの読書活動調査 回答集計

A 調査対象

- 町内こども園（6園）全園児の保護者
- 町内小学校（6校）3年生・5年生の児童・保護者
- 町内中学校（2校）2年生生徒

B 調査期間

令和7年10月27日（月）～11月21日（金）

C 回答方法

アンケート用紙 又は L o G o フォーム

D 回答数

対象	園児 保護者	小3 児童	小3 保護者	小5 児童	小5 保護者	中2 生徒	合計
用紙	33	63	20	64	22	31	233
フォーム	134	58	86	75	92	154	599
回答計	167	121	106	139	114	185	832
依頼数	378	157	157	181	181	216	1,270
回答率	44.2%	77.1%	67.5%	76.8%	63.0%	85.7%	65.5%

E 回答集計（児童・生徒）

※問13（入れてほしい本）は割愛

【問1】（漫画以外の）本を読むことは好きですか？

単位：％ 括弧内：平成27年度調査

	好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば嫌い	嫌い
小学3年生	42.1 (52.8)	40.5 (35.4)	9.1 (7.0)	8.3 (4.5)
小学5年生	35.3	38.8	20.9	5.0
中学2年生	25.9 (36.4)	33.5 (37.9)	25.9 (18.2)	14.6 (7.2)

（問1で1、2と答えた方）

【問2】本を読むことが好きになったきっかけは何ですか？（いくつでも）

回答総数に対する割合 単位：％

	読み聞かせ をしてもら ったから	図書館や本屋に 連れていって もらったから	家に本があ ったから	先生に勧め られたから	友人や知り合 いが本を読むの が好きだったから	その他
小学3年生	26.3	26.3	28.3	2.6	6.6	9.9
小学5年生	20.9	24.9	31.6	3.4	9.6	9.6
中学2年生	8.2	29.5	37.7	3.4	8.9	12.3

★その他

- ・朝読書がきっかけ
- ・もらった本が面白かった
- ・家族に勧められた
- ・字を読むのが面白い
- ・興味のある本があった
- ・調べたいことがあった

(問1で3、4と答えた方)

【問3】本を読むのが嫌いな理由は何ですか？(いくつでも)

回答総数に対する割合 単位：% 括弧内：平成27年度調査

	面白くないから	文章を読むのが嫌だから	他の遊びの方が面白いから	その他
小学3年生	24.1 (12.1)	48.3 (60.6)	20.7 (12.1)	6.9 (15.2)
小学5年生	11.6	51.2	34.9	2.3
中学2年生	17.1 (22.1)	36.2 (42.6)	43.8 (29.4)	2.9 (4.4)

★その他

- ・理由はない

【問4】どんな本が好きですか？(3つまで)

回答総数に対する割合 単位：%

	小説物語	伝記歴史	社会生活	科学	スポーツ趣味	言葉文化	漫画	雑誌	その他
小3	22.5	7.4	5.6	15.6	15.6	2.6	24.7	2.6	3.5
小5	19.3	10.8	3.3	8.2	15.7	2.0	31.1	3.0	6.6
中2	23.7	7.2	1.7	5.8	14.3	1.1	35.5	6.3	4.4

★その他

- ・面白い本
- ・絵本
- ・図鑑
- ・恋愛
- ・マップ
- ・ミステリー
- ・ホラー

【問5】本をどのように入手していますか？(いくつでも)

回答総数に対する割合 単位：%

	本屋で買う	ネットで買う	学校図書室で借りる	図書館で借りる	人から借りる	PC等にダウンロード	ほとんど買わない借りない	その他
小3	35.0	4.1	30.0	23.6	0.9	0.9	4.5	0.9
小5	30.1	6.2	22.3	24.0	2.1	7.5	6.8	1.0
中2	35.9	10.2	12.7	13.5	8.6	6.1	10.5	2.5

★その他

- ・人から買う
- ・家にある

【問6】(漫画以外で)1ヶ月に何冊の本を読みますか？

単位：%

	1~5冊	6~10冊	11~15冊	16~20冊	21~25冊	26冊以上	読まない
小3	24.8	23.1	8.3	9.1	6.6	15.7	12.4
小5	43.5	15.9	9.4	5.1	1.4	7.2	17.4
中2	30.9	19.3	6.9	9.9	13.5	14.6	4.7

【問7】（漫画以外で）1週間にどのくらいの時間本を読みますか？

単位：%

	1時間未満	1～3時間	3～5時間	5～7時間	7時間以上
小学3年生	46.6	31.4	11.9	7.6	2.5
小学5年生	58.7	30.4	6.5	2.2	2.2
中学2年生	76.7	15.0	4.4	2.2	1.7

【問8】本を読んで良かったことは何ですか？（3つまで）

回答総数に対する割合 単位：%

	読んでいて面白い	知らないことを知ることができる	友人や家族との話題が増える	考える力が付く	文字や言葉にくわしくなる	想像力が豊かになる	その他
小3	32.1	26.9	6.4	12.0	10.8	9.2	2.4
小5	28.8	28.8	6.0	10.3	13.9	11.6	0.7
中2	30.4	20.6	6.2	10.1	15.5	15.5	1.8

★その他

- ・色々な気持ちを知ることができる
- ・レシピが頭に入る
- ・暇潰しになる
- ・集中できる

【問9】あなたの周りでよく本を読んでいる人はいますか？（いくつでも）

回答総数に対する割合 単位：%

	父・母	きょうだい	祖父・祖母	友人	いない	その他
小学3年生	20.5	22.7	11.9	28.4	14.2	2.3
小学5年生	19.9	20.9	6.5	36.8	12.9	3.0
中学2年生	18.0	14.9	6.1	37.3	21.5	2.2

★その他

- ・いとこ
- ・親戚
- ・学校の子
- ・クラスメイト

【問10】この1年間、大野町立図書館はどのくらい利用しましたか？

単位：%

	週に1回以上	月に1～3回程	年に何回か	利用しなかった	その他
小学3年生	20.7	24.8	33.1	20.7	0.8
小学5年生	12.3	23.9	37.7	23.9	2.2
中学2年生	6.0	14.8	36.1	42.1	1.1

（問10で4以外の答えの方）

【問11】大野町立図書館は誰と行くことが多いですか？（いくつでも）

回答総数に対する割合 単位：%

	自分ひとりで	家族と	友人と	その他
小学3年生	3.8	78.1	14.3	3.8
小学5年生	7.9	75.4	15.9	0.8
中学2年生	20.5	27.8	51.0	0.7

(問10で4以外の答えの方)

【問12】大野町立図書館へは何のために行きましたか？(いくつでも)

回答総数に対する割合 単位：%

	本を借り るため	本を読む ため	調べ物を するため	読み聞かせ を聞くため	勉強をす るため	居心地が いいため	友人と過 ごすため	その他
小3	30.7	28.6	13.2	1.6	14.8	4.2	3.7	3.2
小5	37.0	27.9	11.4	1.8	9.1	7.8	3.7	1.4
中2	18.3	16.2	7.5	1.2	34.9	10.0	10.0	2.1

★その他

・時間があるから ・買い物のついで

【問14】図書館や学校図書室に伝えたいことや、読書についての考えを自由に書いてください

読書に関すること/2名以上回答のもの

回答数	回答
小学生	
10	読書は知識を得られるので大切
4	もっと本を読みたい
3	読書は想像力が豊かになる
2	音読の力を付けたい
2	読書は大切な時間
2	読書をしていると楽しい気分になる
中学生	
4	読書は勉強になる
4	読書は考える力が付く
4	読書は楽しい
2	友だちとの話題になる
2	本を読むことを心掛けたい

F 回答集計（保護者）

※問1（子どもの学年）・問7（子どもとの関係）・問12（入れてほしい本）は割愛

【問2】お子さんは本（漫画以外）を読むことが好きですか？

単位：％ 括弧内：平成27年度調査

	好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば嫌い	嫌い
幼児	41.1 (49.0)	45.1 (44.1)	12.0 (4.7)	1.7 (0.8)
小学3年生	35.6	34.6	26.0	3.8
小学5年生	20.2	43.0	28.1	8.8

【問3】お子さんはどのくらい本（漫画以外）を読んでいますか？

単位：％

	ほぼ毎日	週3回くらい	週1回くらい	月1、2回	ほとんど 読まない
幼児	28.7	25.1	18.6	18.6	9.0
小学3年生	19.2	22.1	13.5	24.0	21.2
小学5年生	9.6	11.3	18.3	27.8	33.0

【問4】お子さんが読む本はどのように入手していますか？（複数回答可）

回答総数に対する割合 単位：％

	本屋で買 う	ネットで 買う	園・学校 図書室で 借りる	図書館で 借りる	人から借 りる	PC等に ダウンロ ード	ほとんど 買わない 借りない	その他
幼児	35.3	10.5	20.3	24.4	0.0	0.7	4.1	4.7
小3	24.3	7.1	30.0	32.4	0.5	1.9	3.3	0.5
小5	23.6	8.5	20.8	29.2	0.0	4.2	10.8	2.8

★その他

- ・お下がり
- ・寄付
- ・知人から貰う

【問5】家庭でお子さんに読み聞かせを行っていますか？

単位：％

	ほぼ毎日行 っている	週3回ぐら い行っている	週1回ぐら い行っている	行っていない が関心がある	行っていない し関心も無い	その他
幼児	20.5	16.9	24.1	31.9	1.8	4.8
小学3年生	5.9	5.9	7.8	57.8	16.7	5.9
小学5年生	1.8	0.0	5.3	54.4	32.5	6.1

★その他

- ・お願いされたら
- ・時間があるとき
- ・幼稚園までは

(問5で3、4以外の答えの方)

【問6】 どなたが読み聞かせを行っていますか？(複数回答可)

回答総数に対する割合 単位：%

	母	父	きょうだい	祖父母	おじ・おば	その他
幼児	49.8	24.9	9.6	12.0	1.0	2.9
小学3年生	65.8	23.7	0.0	5.3	0.0	5.3
小学5年生	66.7	14.8	0.0	3.7	0.0	14.8

【問8】 あなたは本を読むことが好きですか？

単位：%

	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば嫌い	嫌い
幼児	26.1	39.4	31.5	3.0
小学3年生	28.2	38.8	28.2	4.9
小学5年生	21.9	49.1	23.7	5.3

【問9】 あなたはどのくらい本を読んでいますか？

単位：%

	ほぼ毎日	週3回ぐらい	週1回ぐらい	月1, 2回ぐらい	ほとんど読まない
幼児	7.8	8.4	7.2	22.9	53.6
小学3年生	10.7	9.7	9.7	22.3	47.6
小学5年生	3.5	9.6	10.4	23.5	53.0

【問10】 あなたは本を読むことが大切だと思いますか？

単位：%

	思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	思わない
幼児	28.9	39.6	28.3	3.1
小学3年生	81.7	16.3	1.0	1.0
小学5年生	64.9	31.6	0.9	2.6

【問1 1】 どうすれば、子どもたちがもっと本を読むようになると思いますか？

1%（4名）以上回答のもの

回答数	回答
家庭での取り組み	
34	子どもの興味に合わせた本を選ぶ
32	身近に本がある環境を用意する
27	家族が読む姿勢を見せる
20	読み聞かせをする
20	小さな頃からの習慣
13	大人と一緒に読む
11	動画やゲームの時間を減らす
9	時間にゆとりのある生活をする
9	図書館に行く機会を作る
8	漫画も良い
5	読んだ本に関する会話をする
4	読書したら褒める・ご褒美をあげる
園・学校での取り組み	
15	読書の時間を作る
5	図書室で授業をする
5	お勧めの本や感想を共有する場を作る
4	流行・魅力的な本を入れる
4	読書や読書感想文を宿題にする
図書館での取り組み	
8	本の紹介をする
6	本を充実させる
出版社の取り組み	
5	表紙を面白そうにする
4	シールや仕掛けなど楽しませる工夫

【問1 3】 図書館やこども園・学校の図書館に伝えたいことや、
読書についての考えを自由に書いてください

読書に関すること／2名以上回答のもの

回答数	回答
3	本を読むことで勉強になる
3	読書は集中力が育まれる
2	読書で想像力が養われる
2	子どもの頃から読書が好きだと語彙力が養われる
2	自分で調べる習慣が付くと良い